

神奈川県 医師バンクの取り組みについて

令和3年9月11日(土)
公益社団法人 神奈川県医師会
理事 久保田 毅

1

神奈川県医師会「医師バンク」事業の概要

1. 業務開始 平成20年3月3日に県の委託事業として事業を開始し平成22年4月からは委託事業から補助事業となり、財源は、地域医療再生基金により10/10補助された。
また、事業の開始にあたっては、有料職業紹介事業許可の届出を神奈川労働局へ行った。就業成立した際の紹介手数料は徴収していない。
2. 運営時間 平日9時30分～12時、13時～16時30分
3. 医師診療科 平成20年3月～平成23年3月 産科、産婦人科。
平成23年4月より内科、外科、小児科、救急科、麻酔科を追加し、7科とした。
なお、補助事業終了後、神奈川県医師会の独自予算で、平成27年度まで医師バンクを運営した。
4. 事業の実績 求職者登録16件、
医療機関求人登録78件(常勤85名、非常勤30名・合計115名)、**就業成立 1件**

2

神奈川県(庁)地域医療支援センター 事業の概要

県から地域医療支援センターの開設にあたり、医師バンク機能を地域医療支援センターに移管したいとの申し入れがあり、
本会は平成28年3月に医師バンクの運営を終了した。

○地域医療支援センターの設置

- 1 業務開始 平成27年10月(医師バンク機能は平成29年4月より)
- 2 開設場所 神奈川県健康医療局保健医療部医療課内
- 3 主な業務 ①医師不足の状況等の把握、分析
②医師のキャリア形成支援
③医師不足病院の支援、情報発信と相談への対応 等

現在、「地域枠医師」の派遣に伴う協議について「運営委員会」や「地域医療対策協議会」で検討している。

3

地域医療支援センター・医師バンク機能の課題

県では、地域医療支援センターのホームページに「医師募集情報」を掲出しているが、県職員の人員不足により、求職希望の医師と医療機関との仲介はしていないことから、「就業成立」について実績が不明であり、**事業としての効果・検証はできていない。**

神奈川県保健医療計画においても「地域医療に貢献する医師の確保・養成に取り組むことが必要」と記載されており、**本会からは医師バンク機能をさらに充実させることを県に要望している。**

4

【参考】

神奈川県地域医療支援センター

地域医療支援センターとは

地域において必要とされる医療を確保するため、県内の医師不足の状況等を把握・分析し、医師のキャリア形成支援と一体的に医師不足病院の医師確保の支援等を行っています。

開設	平成27年10月30日
開設場所	神奈川県健康医療局保健医療部医療課内（〒231-8588 横浜市中区日本大通1）
主な業務	医師不足の状況等の把握、分析 医師のキャリア形成支援 医師不足病院の支援 情報発信と相談への対応 など

トピックス

- ▶ [かながわの医師の状況](#)
- ▶ [神奈川県医療対策協議会](#)
- ▶ [神奈川の地域医療を語る会](#)
- ▶ [自治医科大学夏期研修報告会への参加](#)
- ▶ [臨床研修病院合同説明会](#)
- ▶ [臨床研修医交流会](#)
- ▶ [新専門医制度](#)
- ▶ [専門研修基幹施設一覧](#)
- ▶ [医師募集情報](#)
- ▶ [キャリア形成プログラム](#)
- ▶ [地域医療医師修学資金](#)
- ▶ [産科等医師修学資金](#)

【参考】

医師募集情報

医師募集情報

医師募集情報

医師の採用を募集する医療機関や就職を希望する医師を支援するため、医師募集に関する情報を掲載しています。なお、詳細な募集内容については、直接医療機関にお問合せください。

1 医師を募集している医療機関は・・・

医師を募集している医療機関を二次医療圏別に掲載しています。

二次医療圏	医療機関	所在地	募集診療科	勤務形態	詳細情報	
横浜	菊名記念病院	横浜市港北区	内科	常勤	詳細 (PDF: 144KB)	
	新横浜こころのホスピタル	横浜市港北区	精神科	常勤/非常勤	詳細 (PDF: 112KB)	
	おとめクリニック	横浜市都筑区	産科、婦人科	常勤(夜間待機あり)	詳細 (PDF: 126KB)	
	イムス横浜狩場脳神経外科病院	横浜市保土ヶ谷区	脳神経外科、リハビリテーション科	常勤	詳細 (PDF: 124KB)	新着
	日向台病院	横浜市旭区	皮膚科	非常勤	詳細 (PDF: 117KB)	新着
	ゆうメンタルクリニック横浜院	横浜市西区	精神科、心療内科	常勤/非常勤	詳細 (PDF: 147KB)	
	佐藤病院	横浜南区	内科(糖尿病・呼吸器) 専門医を望む	常勤	詳細 (PDF: 133KB)	新着
	長田病院	横浜市港南区	消化器内科、神経内科、一般内科	常勤	詳細 (PDF: 147KB)	
川崎北	東横重慶病院	川崎市宮	精神科	常勤/非常勤	詳細 (PDF: 147KB)	新着

【参考】

医師募集情報コーナー 掲載情報

記載例

令和3年4月1日時点の情報です。

ふりがな	かながわけんいりょうかひょういん		
医療機関名 (正式名称)	神奈川県医療病院		
所在地	〒231-8588 神奈川県横浜市中区日本大通1		
開設者氏名	神奈川 太郎	管理者氏名	神奈川 花子
二次医療圏	横浜	開設年月日	平成29年4月1日
病床数	合計	100 床	内訳
			一般 50 床 精神 5 床 産科 50 床
診療科	内科/外科/整形外科/耳鼻咽喉科		
1日平均患者数	入院	20.5 人	外来
			200.7 人
電話番号(代表)	045-210-4877	FAX番号(代表)	045-210-8056
URL	http://www.pref.kanagawa.jp/ent/F535143/		
アクセス (最寄駅)	京浜東北線・横浜駅 / 横浜支線地下鉄「鶴岡駅」から徒歩約10分 みなとみらい線「日本大通り駅」薬行出入口からすぐ		
勤務形態	常勤	募集人数	2 人 内科1名、外科1名
募集診療科	内科・外科	雇用期間	定めなし
募集年齢	30歳～59歳	定年制	60歳
業務内容	梅田外系1回～2回と病棟を担当		
就業時間	月火水木金 8:30～17:15		
時間外勤務	あり：月平均15時間		
休日	日曜、祝祭日、年末年始 週休2日制、その他(選)に祝日がある場合には、公休日出勤		
有給休暇	年次有給休暇：25日、夏季休暇：10日、その他：5日		
給与等 (税別)	年収：15,000,000円～20,000,000円(応相談) 給与体系：あり 残業代：あり		
医師の院内保育の 有無	無・有 (夜間：有、病児：有・無)		
その他 <small>※ 募集要項記載事項、募集 要項、募集要項の注記を参照</small>	自由に御記入ください。		
ふりがな	かながわ じろう	所属	健康医療局保健医療部医務課
氏名	神奈川 太郎	職名	主任主事
電話番号	045-210-4877	メールアドレス	odukur@hikokoh.pref.kanagawa.jp
掲載期間	令和3年4月1日～令和4年3月31日まで		

7

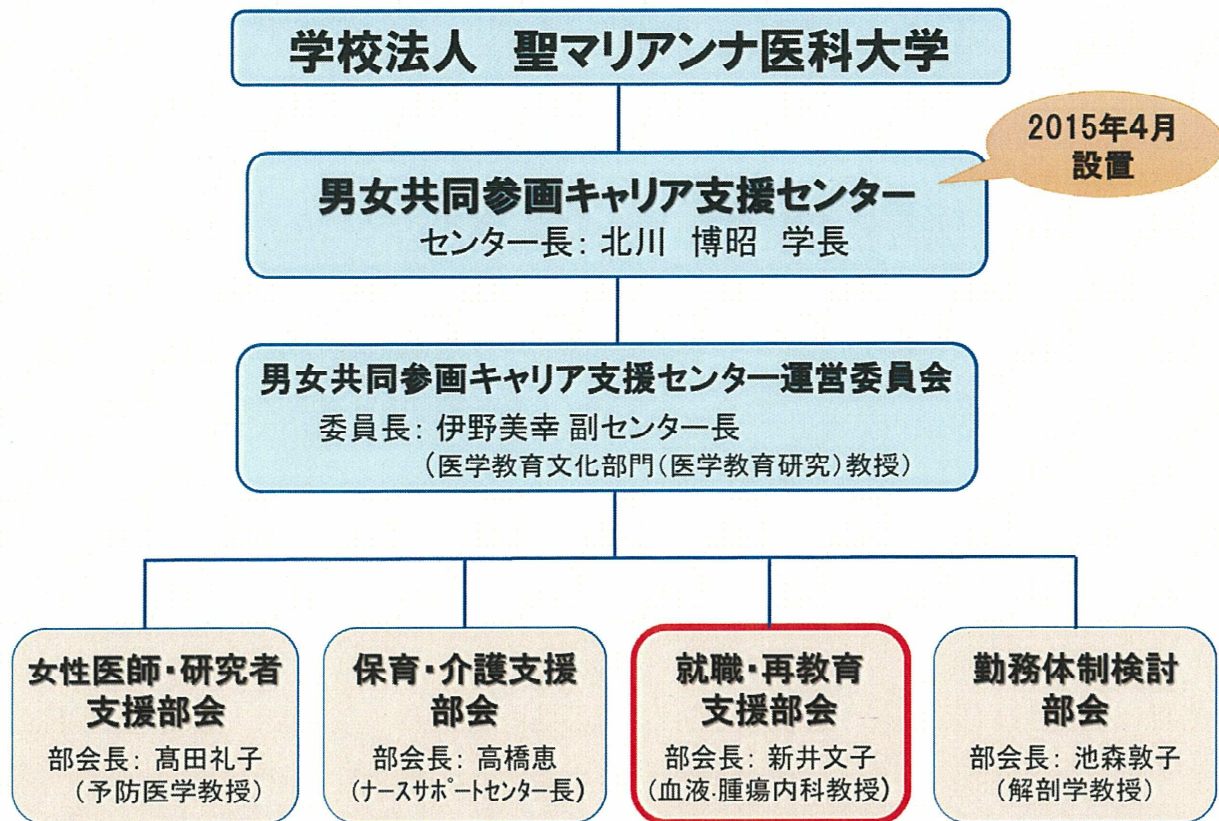
2021年9月11日(土)
女性医師支援・ドクターバンク連携
関東甲信越・東京ブロック会議



聖マリアンナ医科大学における 復職・再研修支援体制について

男女共同参画キャリア支援センター
勤務体制検討部会長

池森 敦子



男女共同参画・ダイバーシティ推進のため、女性教職員のキャリア形成支援を軸に、女性医師・研究者の積極登用をはじめとしたダイバーシティ環境の整備を加速的に進め、働く女性の活躍促進とワーク・ライフ・バランスの推進や女性医師等の離職防止、出産・育児後の復職支援、介護支援などに対応していく。

復職・再研修支援体制（1）

◆就職・再教育支援部会が主体となり、医師の復職・再研修等に係る調査及び各種調整を行う。

1. アンケート調査の実施

女性医師に対して、産休・育休からの復職に係る課題を明確にするためアンケート調査を実施。



調査結果により、長期のブランクに対する不安への対処や院内保育園を充実させる必要性が明確化。



- ・ブランクに対する不安への対処→医療シミュレータやe-Learningを活用した研修の実施を検討。
- ・専門医研修については個別に検討予定。
- ・院内保育園の充実→保育・介護支援部会や関係委員会と協議し、対応可能な範囲での拡充を検討。

復職・再研修支援体制(2)

2. 勤務体制の見直し

勤務体制検討部会及び人事部と協議し、短時間勤務に係る規程を制定。

項目	教員の勤務に係る特例措置に関する規程 (4分の3勤務制度:2008年10月1日より)	教員の育児・介護に伴う勤務に係る特例措置に関する規程 (2分の1勤務制度:2020年4月1日より)
対象者	教員	教員
要件	以下の2つの条件を満たす者 ・医師免許取得者 ・助教(任期付含む)以上の者	以下の①から③まで全てに該当し、育児・介護要件を満たす者 ①入職後1年以上の者 ②医師免許取得者 ③助教(任期付含む)以上の者 <育児>子が小学校3年生の学年末まで、同居かつ 養育する者 <介護>要介護状態である家族を介護する者
勤務時間	1日6時間以上、週5日勤務	1日4時間以上、週5日勤務
取得期間	申し出た期間	<育児>適用希望日から子が小学校3年生の学年末まで <介護>申し出た期間
待遇	○給与 通常の月給の4分の3を支給 ○賞与 通常勤務の4分の3を支給 ○定期昇給 通常勤務と同様 ○退職金 当該期間の4分の3を勤続期間に算入 ○休日勤務、宿日直は免除	○給与 通常の月給の2分の1を支給 ○賞与 通常勤務の2分の1を支給 ○定期昇給 通常勤務と同様 ○退職金 当該期間の2分の1を勤続期間に算入 ○休日勤務、宿日直は免除
その他	兼業は許可しない	兼業は許可しない

11



聖マリアンナ医科大学における 女性医師のキャリアアップ支援体制 について

男女共同参画キャリア支援センター
勤務体制検討部会長

池森 敦子

学校法人 聖マリアンナ医科大学

男女共同参画キャリア支援センター
センター長：北川 博昭 学長

男女共同参画キャリア支援センター運営委員会
委員長：伊野美幸 副センター長
(医学教育文化部門(医学教育研究)教授)

女性医師・研究者
支援部会
部会長：高田礼子
(予防医学教授)

保育・介護支援
部会
部会長：高橋恵
(ナースサポートセンター長)

就職・再教育
支援部会
部会長：新井文子
(血液・腫瘍内科教授)

勤務体制検討
部会
部会長：池森敦子
(解剖学教授)

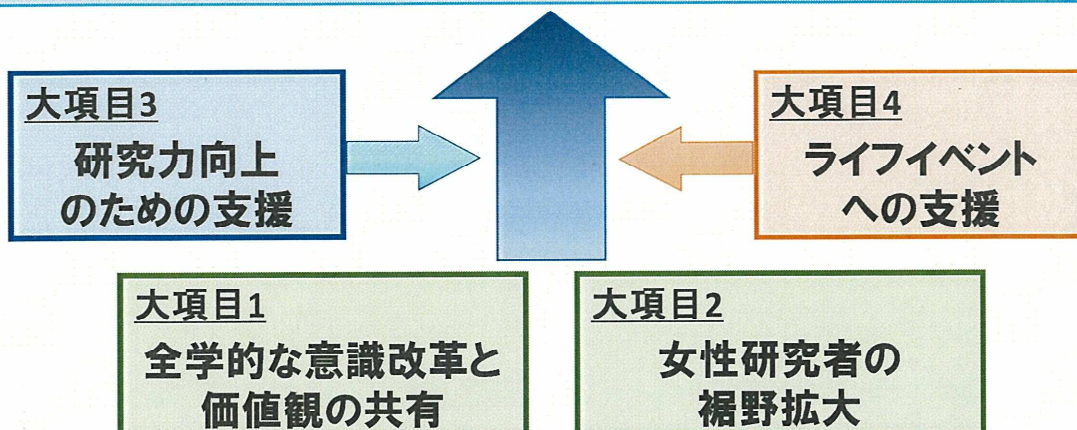
本学においては、より一層の男女共同参画・ダイバーシティ推進のため、女性教職員のキャリア形成支援を軸に、女性医師・研究者の積極登用をはじめとしたダイバーシティ環境の整備を加速的に進め、働く女性の活躍促進とワーク・ライフ・バランスの推進や女性医師等の離職防止強化、出産・育児後の復職支援、介護支援などに対応していく。

13

聖マリアンナ医科大学 重点取り組みテーマ 「イノベーション7」

テーマ3：女性研究者の積極登用をはじめとした ダイバーシティの拡充

- ・ 女性研究者比率と女性幹部比率のアップ
- ・ より幅広い研究テーマの追求と各種支援プログラムの活用
- ・ 共同研究活性化のための仕掛け・仕組みの構築



14

1. 全学的な意識改革と価値観の共有

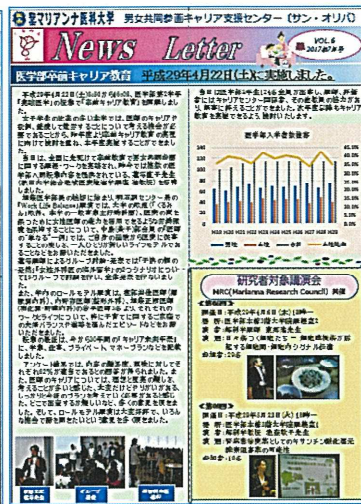
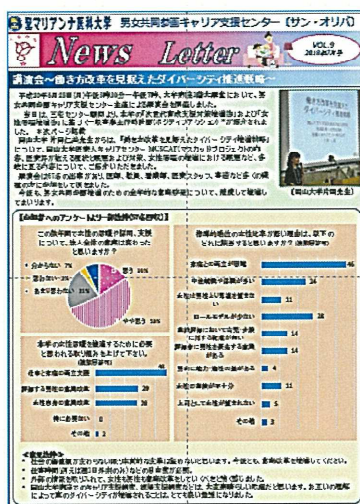
◆ 講演会の開催（年1回） ※2020年度は新型コロナウイルス感染防止の為中止

- 幹部(理事・執行役員)、教授・准教授・講師、管理職を対象
ポジティブアクション(行動計画)の周知、働き方改革・ダイバーシティ推進に向けた社会動向、女性人材登用にに関する全学的意識啓発

◆ ニュースレターの発行（年3回程度）

2015年センター設置当初より発行

- ✓ イベント(講演会・交流会)開催等のお知らせ
- ✓ アンケート集計報告
- ✓ ロールモデル紹介
- ✓ 保育園情報等を掲載



2. 女性研究者の裾野拡大 (1)

◆ 大学院進学、研究の意義・魅力をアピール

● 医学部キャリア教育：第2学年「実践医学」

- 本学非常勤講師：蓮沼 直子先生
(広島大学大学院医系科学研究科教授)
- グループワークと発表討論、若手医師のロールモデル講演



● 医学部キャリア形成に関する講演：第4学年臨床実習オリエンテーション時

- 男女共同参画キャリア支援センター委員が講演

● 大学院キャリア教育：総合教育科目(Ⅲ)「研究者としての生涯構想」

- 男女共同参画キャリア支援センター委員が担当

● キャリアパス相談：医学部父兄会懇親会時相談ブース設置（年2回）

※2020年度は新型コロナウイルス感染防止の為中止

- 男女共同参画キャリア支援センター委員、大学院教学委員会委員、臨床研修センター副センター長が担当



2. 女性研究者の裾野拡大 (2)

◆ 次世代へのアピール

※交流会は2020年度、新型コロナウイルス感染防止の為中止

- 女性医学生と女性医師・教員との交流会 (昼食会)
- 女性医学生・研修医と女性医師・教員との交流会
- ロールモデル紹介: ホームページ、キャリア教育等で紹介
- 診療科情報提供: **全診療科・専門医研修情報等を集約し、交流会等で広報**



パンフレットスタンドのほか、
大型モニターでのスライドショー



仕事と家庭の
両立で工夫して
いること、今後の
目標、後輩への
メッセージなどを
紹介

ロールモデル紹介

<p>女性医師</p> <p>大学病院小児科医師 N先生(卒後20年)</p>	<p>女性医師</p> <p>大学病院産婦人科 A先生(卒後17年)</p>	<p>女性医師</p> <p>川崎市立多摩病院 呼吸器内科 J先生(卒後16年)</p>
<p>看護師</p> <p>大学病院看護師 Nさん(卒後17年)</p>	<p>作業療法士</p> <p>大学病院リハビリテーション部 Sさん(卒後11年)</p>	<p>薬剤師</p> <p>大学病院薬剤部 Aさん(卒後14年)</p>
<p>カップルドクター紹介</p> <p>男性医師 K先生(卒後4年) 女性医師 A先生(卒後4年)</p>		

ロールモデル紹介

女性医師	N先生
女性医師	A先生
女性医師	J先生
看護師	Nさん
作業療法士	Sさん
薬剤師	Aさん
カップルドクター紹介	

カップルで働く魅力、
互いへの思い、今後
の目標などを紹介

17

3. 研究力向上支援による外部資金獲得率の向上

◆ 研究・論文作成支援による研究論文数の向上 (2018年度より)

- **ダイバーシティ研究助成金** 1件あたり50万円上限、2件程度
- **ダイバーシティ英語論文作成費助成制度** 1論文あたり5万円上限、5件程度

〔対象〕 ①または②の要件を満たしていること

- ① 女性の講師または助教 (非常勤講師除く)
- ② 講師または助教で、**ライフイベント(育児)中***であること
(男女とも可、非常勤講師を除く)

* 小学校3年生までのお子さんをお持ちの方

◆ 研究マインドの向上 (2018年度より)

- **ダイバーシティ表彰(学術分野)** 表彰数3名以内、賞状と副賞(5万円)

〔対象〕 上記①または②の要件を満たし、
筆頭著者または責任著者として優れた学術論文を公表した方

18

4. ライフイベントへの支援 (1)

◆ 院内保育園 法人内5施設のうち、2施設に保育園を保有 *全職種が利用可能

- 一般保育 7:30~18:30 (延長保育は19:30まで)
〔対象〕生後4ヶ月から2歳(満3歳を超えた最初の年度末)まで
- 病児保育 7:30~18:00
〔対象〕生後6ヶ月から就学前まで

- 大学・大学病院 (1175床) 「内閣府企業主導型保育事業による助成」により、
保育施設および定員の拡充 (2017年10月)
 - 一般保育 42名 (0歳18名、1歳18名、2歳6名) *以前は27名(0~2歳 各9名)
 - 病児保育 6名 *以前は2名

- 横浜市西部病院 (518床)
 - 一般保育 27名 (0歳9名、1歳9名、2歳9名)
 - 病児保育 2名



4. ライフイベントへの支援 (2)

ハード面の支援: 環境整備・情報提供等

- ◆ ベビーシッター利用補助
内閣府「ベビーシッター派遣事業」
(2016年7月導入)
 - 主に医師が利用
(年間500枚弱程度の補助券利用見込)
- ◆ 搾乳室の設置 (2016年12月設置)
- ◆ 保育・介護支援ガイドの作成
- ◆ 時短制度導入(2008年度、2020年度~)
 - 全職員対象の制度の他に医師を対象とした2メニューを導入
- ◆ その他の情報提供
 - 近隣の保育園、地域の学童支援情報等をHPに掲載



ソフト面の支援: 保育・交流会等

- ◆ 短期学童保育 (2018年度~)
 - ※2020年度は新型コロナウイルス感染防止の為中止
 - 小学校夏休み期間(4日間)
 - 小学校春休み期間(3日間)
- ◆ 子育て支援「小1の壁」交流会
 - 2018年度: 昼休みに2回実施
- ◆ 介護に関する講演会
(~2018年度 年1回)
- ◆ 育児・介護個別相談会
(2019年度~ 年1回)

